

次世代作物開発研究センター主催シンポジウム  
「農研機構発 業務・加工用米開発の現状と今後の展望」開催要領

農研機構次世代作物開発研究センター  
稲研究領域長 山口誠之

1. 趣 旨:

わが国では米の消費量が減少する中で、外食、中食を合わせた消費量の割合が 30%を超えるようになっている。外食、中食に適する業務・加工用米には、良食味かつ収量性が高いことが求められる。農研機構では、実需者からの要望を受けて良食味で多収の業務用品種、様々な用途に向く加工用品種の開発を進めてきた。

本シンポジウムでは、農研機構で開発した業務・加工用米品種を多収に向けた栽培技術、実需者の取り組み状況とともに紹介し、今後の業務・加工用米の普及上の問題、開発の方向等を議論して、業務・加工用米の円滑な普及への資とする。

2. 開催日時:

平成 29 年 8 月 7 日(月) 13:30 ~ 17:00

3. 開催場所:

本所地域プラザ BIG SHIP (東京都墨田区本所 1 丁目 13-4)

4. 開催内容:

1) 講演

(1) 業務用・加工用米品種の紹介

農研機構次世代作物開発研究センター 石井卓朗

農研機構中央農業研究センター 前田英郎

(2) 業務用米の多収栽培技術

農研機構次世代作物開発研究センター 荒井裕見子

(3) 実需者における業務用米の取り組み

JA全農 遠藤雄士

株式会社ヤマタネ 石川 博

2) 総合討論

業務・加工用米の評価、種子生産、今後の開発の方向について

話題提供 株式会社アイホー炊飯総合研究所 平田孝一

5. 参集範囲:

民間企業担当者、生産者、消費者、公設機関担当者、行政部局担当者、法人担当者等

定員 100 名、申込み受付 WEB サイト <https://kikaku.nias.affrc.go.jp/meeting/kakou2017/>

6. 事務局(連絡先):

農研機構次世代作物開発研究センター企画管理部企画連携室 広報プランナー 大槻 寛

Tel: 029-838-8942 E-mail: [gyoumuyou@naro.affrc.go.jp](mailto:gyoumuyou@naro.affrc.go.jp)

7. その他:

当日の午前に同会場において、実需者を対象とした農研機構食農ビジネス推進センター主催の「業務用米品種マッチングミーティング」を開催。

パネル展示による品種紹介を実施。品種紹介パンフレット、栽培マニュアルを配布。